
鬼畜觀察日記(仮)

藍雨 和音

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鬼畜観察日記（仮）

【Nコード】

N4232P

【作者名】

藍雨 和音

【あらすじ】

和音の兄、九音（くおん）が赤裸々に綴った幼馴染な鬼畜の観察日記。

幼馴染で鬼畜な奏と頭のねじが幾つか飛んでいる妹、和音との日常をありのままに書きます。

脱力してお読みください

電話

登場人物

九音：書き手

和音：妹

奏：幼馴染

電話

九音 ゲーム中

和音 読書中

奏 ????

九音「はい。もしも・・・」

奏「遅いです、愚鈍。俺からの電話は二コール以内に取りなさい。」

九音「ムチャクチャなこと言う・・・」

奏「小腹が空いたので、コンビニでおにぎりを買ってきてください。」

「

九音「言葉を被らせるなよ!!それに俺は何でも屋とちゃうからな
!?!」

奏「そんなこと分かってますよ。」

九音「分かってるんやったら・・・」

奏「下僕ですよね?」

九音「ちゃうわ!!」

奏「冗談はいいですから早く買ってきてくださいね。」

九音「はあ!?!俺は絶対に・・・」

・・・ブチッ。ツーツー・・・

和音「お兄ちゃん、誰からの電話？」

九音「いや、奏からの電話やったんやけどな」

和音「奏兄から電話？なんだって？」

九音「いや、腹減ったから飯買つて来いって・・・」

和音「へえ、そうなんだ。早く行った方がいいんじゃないの？」

九音「いや、そうなんやけどな・・・。なあ、行かんかったらどうなると思う？」

和音「サンドバックになるんじゃない？」

・・・やっぱり？

電話（後書き）

続きます

電話？

九音 電話中

和音 読書中

奏 ？？？

九音「・・・・・・・・・・・・・・・・。あ、もしもし俺・・・」

・・・ブチッ。ツーツー・・・

九音「・・・え？は？あ？あのボケ、ソッコーで切りやがった！！」

和音「お兄ちゃん、ウルサイ。奏兄から呼ばれてるんだから、早く行ってきたら？」

九音「ちゃうねん！！中身聞こうと思ったら取ってソッコーで切りやがってん、アイツ！」

和音「それって早く来いって意味じゃない？あーあ、サンドバッグから粗大ゴミか。」

九音「おい、和音！お前、兄貴に向かってなんちゅう言葉つかつとんねん！！」

和音「お兄ちゃん、ウルサイ。私が奏兄に聞いてあげるから早く支度したら？」

九音「はいよ。………なんで俺がこんなに邪険にされなあかんねんな」

和音「……あ、もしもし。和音です。今忙しかったですか？……なら良かったです。」

あれー？扱い違うくね？気のせい？

和音「はい、実はお兄ちゃんがおにぎりの具は何を選んだらいいのかって。……はい、昆布と梅とあと適当に数種類ですね。……・分かりました、伝えておきますね。」

なんかメチャクチャ嫌な予感がするんですけど・・・

和音「じゃあ、また今度ご飯食べに来てくださいね。・・・
はい、失礼します」

九音「なあ、奏なんやって？」

和音「昆布と梅と適当に何種類かだつて。ああ、あと来たら覚えておきなさい、だつて。」

九音「え！？・・・・・・行きたないわ。なあ、行かんでもいいかな？」

和音「別に私はいいけど、お兄ちゃんどうなっても知らないよ。」

九音「やわなー。・・・・・・行きたくねー」

けど行かなえらい目に遭いそうやしな・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4232p/>

鬼畜観察日記(仮)

2010年12月18日23時59分発行